



「校歌を調べて、校歌に涙しました」

幹事長 高森重視

青燕に歴史の跡残す託麻が原の一角に…。

で始まります校歌、皆様は意味をご存じでしょうか？ 私は恥ずかしながら何百回と聴きながら、そして歌いながら考えたこともありませんでした。

早速詩の意味について調べてみると、その由来は意外なものでした。

中世、青々と撫が繁った託麻が原（今の熊本市の東部から南部にかけての広域地名）で起きた「託麻原合戦」において菊池軍（菊池一族）が何倍もの軍勢を誇る今川軍に勝利した。そんな武勇歴史のある地域の一角に創設されたのが九州学院の始まりである、との事でした。（元国語科の福原徳也先生の記述他参照）

この夏、その菊池一族が祀られている菊池神社を訪ねました。菊池一族は平安時代から室町時代にかけて約450年もの間熊本に君臨した豪族です。南北朝時代には南朝の良成親王を担ぎ最盛期には「筑後川の戦い、（関ヶ原、川中島と並び日本三大合戦）を制し九州統一を成し遂げました。ただ現在はその面影を菊池神社とその一帯に残すのみとなっています。（菊池市ホームページ参照）

様々な苦難を乗り越えながら約450年続いた菊池一族。比べる対象ではございませんが、弊会の維持運営につきましても、長く続ける事は大変難しいことだとつくづく実感しております。

さて、おかげさまで今年の「東京九学会総会、も室永芳久校長先生、坂井宏安前野球部監督（S28 現彦根総合高校

校長）、同窓会からは石橋金治（S25）副会長、大久保孝介（S32）副会長、等々多くの来賓関係者をお迎えし、参加者85名で東京神田の学士会館にて盛大に行われました。

今回は、岩下真麻さん（J59）のピアノ演奏、新人紹介、懇親会はお笑い芸人の無法松こと塩坂倫之さん（S45）、桐畑トールさんと廣田康人さん（S57）の司会などで大変な盛り上がりでした。コロナ禍の収束も完全ではない中、多くのご来場を頂きました事、深く感謝申し上げます。

来年の東京九学会の総会は、令和6年7月6日土曜日夜刻、例年どおり学士会館を予定いたしております。奮ってご参加頂きますようお願い申し上げます。

最後にご報告がございます。この東九通信の編集に初版から今号32号（16年間）迄、長らく携わって頂きました尾上賢先輩（S6）が本年10月8日にご病氣にてご逝去なされました。

その一週間前に頂いたお電話では「今号の東九通信は編集出来ないかもしれませんが宜しくたのみます」と気にかけておられました。奥様からは「いつも九学九学で、九州学院が大好きな人でした」とのお言葉を頂きました。そのお気持ちを示されたのだと思います。葬儀中、故人を懐かしむビデオが上映された際にはピージーエムに九学のエールと校歌が流されました。先輩の九学への想いの深さを感じ涙を禁じえませんでした。

尾上先輩、これまで本当にありがとうございました。そして安らかに眠りください。先輩の意思を継ぎました本誌東九通信、そして東京九学会を、かの菊池一族のごとく長く続けて行く事が私共の使命と感じております。



＝同窓会事務室の窓から＝

「共学移行から30年余、男女比は半々に」

キャンパスにある九学会館の同窓会事務室の窓を開けると秋めいた風が入って来るようになりました。記録的な猛暑の今年の夏がやっと終りを感じる昨今です。

この3年余り私たちの生活を苦しめて来たコロナ禍もどうか一段落したようでもあります。実際はまだ油断は出来ません。しかしながら、疫病禍に伴う様々な規制などが緩和され以前のような日常が戻って来ていることは有難いことです。

同窓会活動におきましても4年ぶりの4月の大同窓会を皮切りに、東京九学会、関西九学会を始め地域・学年他の総会・懇親会なども次々と久しぶりに再開され始めました。

9月4日・5日には、同窓会拡大正副会長会、常任幹事会が開かれ、「2024九州学院大同窓会総会・懇親会」を来年4月19日(金)に開催することが決定し、早速実行委員会(1と6の付く回)が準備に取り掛かることになりました。皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

さて、8月29日、市民会館シアーズホーム夢ホールにて九州学院チアダンス部ミリアムズの創部25周年記念発表会が行われました。現役ミリアムズは勿論、多くの卒業生が活躍する熊本ヴォルターズ、火の国サラマンダーズのチアリーダーズや両チームのスクールやジュニアチームも出演、最後は「ミリアムズOGチーム」が見事な名演技で締めました。また、9月2日には、昨年度正式に発足した九州学院同窓会の女子部会「リディア会」主催によるTea Party(茶話会)が母校の1号館会議室で開催され、親子連れのOG等約30名が参加しました。茶話会の後には懐かしい教室を巡る企画もあり、思い出話などで大いに盛り上がりました。

9月16日、熊本の秋の風物詩、市民のお祭り・藤崎八幡宮秋季例大祭が行われ、高校OB連合会に属する「祭九学会」



(S51担当番)も4年ぶりに参加、神幸行列の飾り馬は57団体中46番目で総勢250人の一大勢力でした。そしてここでも数名の女子が実行委員に入り、準備の段階から当日まで大いに活躍をしました。

1911年に男子校として設立された九州学院は、創立80周年(1991年)を機に男女共学に移行しました。当初は全校生徒のわずか数パーセントだった女子生徒が、32年目の今や中高の全校生徒の半分以上を占める理想的な比率になっています。このように共学のお陰により学院は無論のこと、同窓会も大いに活気に溢れるものになっています。これからのさらなる同窓会の発展をお祈り致します。

2023年9月30日

九州学院同窓会広報委員長 Isao ♥ KoteGawa(S24)

個展「高濱英俊展」

彫刻家・高濱英俊(S28)先輩の個展「高濱英俊展」が8月東京・大崎のO美術館で開催されました。水をテーマにされました、素晴らしい彫刻作品の数々を拝見させて頂きました。



定時総会懇親会報告

日本列島に大雨が案じられる7月2日(土)、熊本などからのご来賓、首都圏全域からの会員、九学卒業大学生の参加を得て、学士会館(神田錦町)に於いて、令和5年度東京九学会会員総会・懇親会が開催されました。総会は、岩下真麻さん(J59)の伴奏による讚美歌312番の斉唱で始まり、島本誠会長(S30)の挨拶に続いて室永芳久校長から、「人の繋がりこそ九州学院112年の伝統の重み」とのお話を頂いた後、

青少年特定非営利活動法人

青少年スポーツの 振興を図る会

S25 田山淳朗

川崎会計事務所

税理士 川崎 義治

東京九学会監査役(S11)

〒171-0021 東京都豊島区西池袋5丁目24番12号 西池袋ローヤルコーポ902
TEL(03)3984-2858 FAX(03)3984-2868 URL <http://www.kkj.biz>



議事に入り、会の活動報告・計画、決算報告等が議案通り承認されました。そして、岩下さんのモーツァルト“キラキラ星変奏曲”の演奏が掉尾を飾りました。懇親会では、ご来賓の坂井宏安 前野球部監督 (S28 現彦根総合高校校長)、石橋金治 同窓会副会長 (S25 前柔道部監督)、大久保孝介 同副会長 (S32)、櫻田勢津子 ルーテル学院 九州女学院同窓会 関東のいばら会会長、小川由美子 同副会長、リディア会 吉田佐知子さん (S53) より挨拶を頂き、坂井前監督は村上選手など愛弟子選手達の近況や在校時のエピソードをお話し下さいました。会は、お笑いコンビ「ほたるゲンジ」の無法松こと塩坂倫之さん (S45)、相方の桐畑トールさんと、お笑い芸人 廣田康人さん (S57 ボクシング歴6年) の司会で楽しく進み、登壇した大学生18人の一人一人とのトークでは専攻、部活、更に将来の抱負等を巧みに語らせ、会場を全て後輩への応援席としました。フィナーレは、井澤浩一さん (S6) 指揮、岩下真麻さん伴奏で、九州学院校歌を高らかに斉唱。そして

エールは片岡茂元応援団副団長 (S32) の演舞で、フレーフレー九学！ 皆、夫々に旧交を温め、九学生だった青春を想い、謳歌した会でした。



東京九学会 令和五年度総会



日本の伝統芸能普及集団

喜楽會

成田家笑仙一座

会長・座長 **成田家笑仙**

こと **森田 茂 (S4)**

〒332-0012 川口市本町3-1-15 タカラサンロージェ 1103
TEL/Fax:048-234-8241 携帯:090-9973-0389

コーヒーエイド・チャリティーイベント “1杯のコーヒーで何ができるのか”

故 深迫忍さん (S61回) を覚えて

S20 池永清(本誌編集部)

7月9日(日)、元九州学院の保護者が代表を務めるNPO法人『Coffee aid 2021』が主催するチャリティーイベントに、尾上賢編集長 (S6) と一緒に伺いました。イベント名は“1杯のコーヒーで何ができるのか”。中野セントラルパーク サウス (B1F) を会場に行われました。主催者であるNPO法人の代表 (理事長) は深迫



Coffee aid チャリティーイベントVOL.3

“1杯のコーヒーで何ができるのか”



2023.7.9 sun 10:00-17:00 無料入場 10:30Zで
会場：中野セントラルパーク サウスB1F

主催：NPO法人 COFFEE AID 2021 - coffeeaid.org
協賛：東京九学会 九州学院 同窓会 同窓会連合会
協力：東京九学会 九州学院 同窓会 同窓会連合会
協賛：カスター (株) M&Dホールディングス コーヒー・コミュニケーション

祥子 (ふかさこさちこ) さん (54) で、故 深迫忍 (しのぶ) さん (S61) のお母さんです。

忍さんは渋谷のコーヒー店でバリスタの修業をしていましたが2019年、仕事中に交通事故によって29歳の若さで亡くなりました。以下、関係記事を紹介します。



寿司・季節料理
くまもと料理

あづま

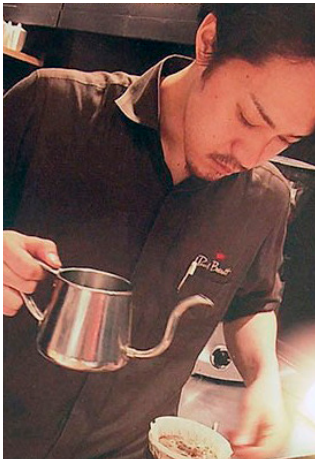
TEL 03-3213-2728(休日:土・日・祝)

理 容

ニュー東京

TEL 03-3215-2538(休日:日・祝)

〒100-0005 千代田区丸の内3-4-1(新国際ビルB1) 吉村 勉 (S9)



在りし日の深迫忍さん

——忍さんがコーヒーに没頭したのは都内の大学に進学してから。都内の有名なカフェでアルバイトを始め、そのまま就職した。「30歳になったら熊本に戻って、コーヒー店を開きたい」。夢を打ち明けられたのは2018年、祥子さんが都内の病院に通院するため、忍さんと2人暮らしを始めた時だ。祥子さんは、再び息子と一緒に熊本で

暮らすことができる喜びを感じる一方、家族でうまく店を切り盛りできるのか不安も抱いていた。それでも、「店でセミナーを開き、おいしいコーヒーのいれ方を広めよう」と、忍さんと構想を膨らませていた。目標に一步一步、近づいていた矢先に、事故は起きた。2019年7月9日。職場の駐車場にいた忍さんに、アクセルとブレーキを踏み間違えたトラックが衝突。忍さんは建物との間に頭を挟まれて亡くなった（2022年11月26日「47 NEWS」より抜粋）。

さてイベントの内容ですが、なるべく正確にお伝えるために、今回のイベントの案内記事を紹介させていただきます。

——イベントはこれまで忍さんの命日に合わせて熊本市内で開催してきた。今年は、都内で長く働いてきた忍さんの友人や常連客にも足を運んでもらおうと、初めて都内で開く。全国のカフェなど23店舗が出店し、コーヒーの飲み比べや焼き菓子などを提供する。空気圧を利用したコーヒー抽出法「エアロプレス」の技術を競う企画もある。また、交通事故や事件で亡くなった被害者を紹介するパネル展も行う。祥子さんは「やっと忍を東京へ連れて戻ることができました。イベントを通じて、多くの人に被害者支援活動を知ってほしい」と話す（2023年7月7日 毎日新聞より抜粋）。

この日は元NHKアナウンサー武田真一さん（熊本出身）の司会進行によるスペシャルイベント（エアロプレスチャンピオンシップ）も行われ、終始和やかな雰囲気の中、会場はコーヒーとたくさんのスイーツの香りに包まれていました。

今回のイベントの売り上げの一部は、公益財団法人 産業殉職者霊堂奉賛会、公益社団法人 被害者支援都民センター、

公益社団法人 くまもと被害者支援センターに寄付されます。忍さんの遺骨は、八王子市狭間町にある「高尾みころも霊園」（産業殉職者霊堂）に分骨、安置されています。

深迫祥子さんは現在、全国各地で「命の大切さ」についての講演活動をしておられます。詳しい内容についてはNPO法人HP coffeeaid2021.jpをご覧ください。法人の場所は実



家のコーヒー店「Calmet Coffee Shop」（カームスト コヒーショップ 熊本市北区植木町岩野802-3、090-9603-3428）で、ご両親が経営されています。

九学剣道部、玉竜旗とインターハイの2冠！

S44 倉永一郎

令和5年度玉竜旗剣道大会（福岡・福岡市総合体育館、7月28日～29日）で、九州学院が参加チーム約400校の頂点にたち2連覇を達成しました。ベスト8は全チームが九州勢。ベスト8以降、日頃から練習試合などを頻繁に行っている手の内を知り尽くした学校同士、毎試合が大将戦までもつれる戦いでヒヤヒヤしながら観戦しておりましたが、接戦を物にして11回目の優勝。ちなみに決勝戦のテレビ解説はゴリけん（S44）でした。

続く、北海道総体2023インターハイ（帯広・8月3日～6日）も玉竜旗優勝の勢いそのままに、予選を難なく勝ち上がりまずはベスト16。ベスト8、準々決勝、準決勝も接戦を物にし、ついに決勝戦へ！ 決勝戦は福岡第一との九州勢同士。先鋒、次鋒と引き分け、中堅、副将、大将と1本ずつを取り3-0で見事、玉竜旗に続きインターハイは10回目の優勝となりました。



廃棄物処理を通じて社会に貢献します

株式会社クリーンテック

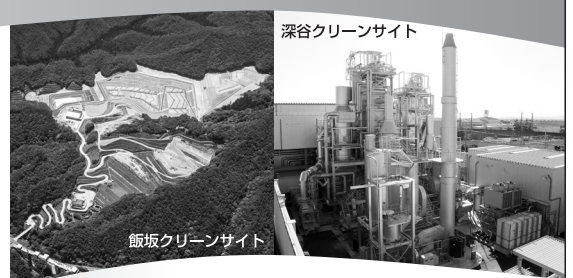
飯坂クリーンサイト
ISO 14001 認証取得
〒960-0261
福島県福島市飯坂町中野字赤落27番
TEL:024-541-2811 FAX:024-541-2510
東京 163-0712
事務所 東京都新宿区西新宿2丁目7番1号 小田急第一生命ビル12階
TEL:03-6304-5010 FAX:03-5323-6750

株式会社クリーンテックサーマル

深谷クリーンサイト
ISO 14001 認証取得
〒366-0812
埼玉県深谷市大字折之口1985
TEL:048-572-3445 FAX:048-572-3446



相談役名誉会長 反後 堯雄 (S6/昭和29年卒)



クリーンテックグループホームページURL <http://www.clean.ne.jp/>

毎年全国の高校が打倒九学と分析されるなか、米田敏郎監督 (S40) の采配と選手一人ひとりの努力と強い気持ちで戦った結果だと思えます。おめでとうございます。2024年インターハイは「北部九州総体 (福岡・佐賀・長崎・大分 ※一部北海道、福島、和歌山)」ということで九州での開催です。ぜひ各部活動の応援よろしくお祈りします。



写真は玉竜旗優勝インタビュー。米田監督とゴリけん (ゴリけん提供)

堤 聖也選手 モンスタートーナメント決勝に進出!

プロボクシング日本バンタム級タイトルマッチが8月30日、東京・後楽園ホールで行われました。王者の堤聖也さん (S68) =角海老宝石=が、同級2位の増田陸選手に3-0の10回判定勝ちして3度目の防衛を果たし、優勝賞金1000万円の井上尚弥バンタム級4団体統一記念杯バンタム級モンスタートーナメントの決勝に進出しました。

堤さんは4度目の防衛戦として12月26日に後楽園ホールで決勝を闘います。優勝目指して頑張ってください! 応援しましょう!



チアダンス部 村上先輩を応援

S70 桑崎敬介



7月29日 (土)、神宮球場にてヤクルトVS DNAの試合がありました。チア部は [全国高校ダンスドリル選手権大会] のため上京しており、ヤクルトの応援に来たそうです。

ヤクルトのユニフォームを着て、村上選手登場時には「村上先輩～」と声を揃えて、九州学院タオルを掲げて応援していました。その声援に

応えて、村上選手はホームランとタイムリーヒットを打ちました。きっとチア部員には一生の思い出になったと思います。

村上選手は私の同期であり、同じS70のメンバーと観戦に行きました。試合後には、後藤佑佳子先生と仲野先生に挨拶に行きました。

九州学院は高校を卒業してからも縦の繋がりが強く、とてもタイミングが良かったように感じました。



やんばる沖縄移住10年目、孫の荒木珠里16才、悲願のSUP世界チャンピオンに輝く

S14 荒木 傑

昨年12月9日～11日スペイン南東部アリカンテのビーチにてSUP (スタンドアップパドルボード) のAPPワールドツアー最終戦が行われ、孫の荒木珠里は、私の次男荒木汰久治49

多摩八十八ヶ所第一番札所
真言宗豊山派
安養寺
住職 東京九学会会長 島本誠永 (S30)
〒180-0002
東京都武蔵野市吉祥寺東町1-1-21

東京九学会
幹事長 **高森 重視**
(S32)

オ(プロオーシャンアスリート)の日々厳しい黒潮の流れている外洋で指導を受け、6才~16才迄の10年間世界の過酷なレースでの苦難も乗り越えて来た結果、世界の名だたる憧れの選手たちを抑え、史上最年少16才で前人未到の2冠を達成しました。

国際オリンピック委員会 (IOC) の委員が視察に訪れていましたが、優勝インタビューで「ロスアンゼルスオリンピック」で「金メダル」を目指す目標を掲げました。又、このスペイン大会に同行した珠里の妹 荒木夏南風 (カナカ) 9才が、初めての国際レースにチャレンジし、オープン参加のレース2種目で優勝しました。カナカの妹 ティアレ5才も兄、姉と一緒に日々トレーニングを始め、3兄妹でオリンピックチャンピオンを目指しています。



SUPのテクニカルレースでターンする荒木珠里 (15歳)

荒木「次は五輪金」

橋 (女子ジュニア) 4位入賞

沖繩で鍛えた力発揮 荒木

国際オリンピック委員会 (IOC) の委員が視察に訪れていましたが、優勝インタビューで「ロスアンゼルスオリンピック」で「金メダル」を目指す目標を掲げました。又、このスペイン大会に同行した珠里の妹 荒木夏南風 (カナカ) 9才が、初めての国際レースにチャレンジし、オープン参加のレース2種目で優勝しました。カナカの妹 ティアレ5才も兄、姉と一緒に日々トレーニングを始め、3兄妹でオリンピックチャンピオンを目指しています。



荒木世界SUP2種目V

ISA世界選手権のテクニカルで優勝した荒木珠里 (右)。その後のディスタンスでも頂点に立ち2冠を達成したコブエルトロコ・サンファン (International Surfing Association提供)

スタンダードアップパドルボード (SUP) サップのISA世界選手権が10月29日、11月6日、フェルトリコのサンファンで行われ、名護市の荒木珠里 (16) IIK ANAKA 沖縄 通信制NHK 学園高校IIが中距離のテクニカルと長距離のディスタンス (18才) で優勝を果した。同選手権で2種目同時優勝は初。16歳での優勝も最年少を達成した。テクニカルは波、風が強い海域で六つのフイを回る速さを競う競技。荒木は大会二日目の決勝で2位に24秒差をつける26分41秒で頂点に立った。こぎの技術と体力が重要なディスタンスは第7日に行われ、1時間32分15秒で優勝。インタビューで「家族や仲間、皆さんの支えのおかげでここまで来られた」と喜びを語った。(運動部・新崎哲史)

紙面編集 大門雅子



<プロフィール>
 荒木珠里 (あらかしゆり) 平成18年5月7日 沖縄生まれ 17才

幼少の頃から沖縄の大自然に囲まれて育つ。漁師の祖父の影響で物心がつく前から海に飛び込み、プロアスリートの父親の影響でSUPを始めた時期は記憶に無い程「海」は彼にとって欠かせないフィールド。

将来は「ハワイのモロカイ世界チャンピオンとオリンピックで金メダル」という夢を描きながら、父親の背中を追いかける。

趣味は読書。得意な科目が図工と体育の小中一貫校 緑風学園時代には、持久走大会では小学一年生から最終学年迄9連覇し、又読書数は2千冊を超えた。2022年から高校に進学し、本格的にプロの道へ進む。そして2023年11月には史上最年少で「ISA」世界チャンピオンに輝いた。

<History>

- 6歳 父親と二人乗りでSUP遊びを始める
- 7歳 一人でサーフィン始める
- 8歳 石垣島グランプリ小学生部門優勝
- 9歳 琵琶湖カップ小学生部門優勝
- 11歳 パシフィックパドルゲーム世界選手権USA9~11ユース優勝
- 11歳 沖縄県知事児童生徒表彰授与



翻訳

竹熊 誠 (S15)
 TAKEKUMA, Makoto

〒261-0013 千葉市美浜区打瀬3-1-3 プエナテラーサC-711
 TEL・FAX (043) 299-7521
 E-mail: mtakekuma@ss.em-net.ne.jp

GINZA 阿 閣 梨

〒104-0061 東京都中央区銀座8-5-26 ラベ2 B1
 TEL 03-6825-8319

KITANOBLUE 株式会社GONZO

〒165-0026 東京都中野区新井4-18-16 ナカムラビル402
 TEL 03-5942-4598

代表 無法松 (S45)

- 12歳 コロンビアジョージパドルチャレンジ世界選手権 USA12~14優勝
- 13歳 ハワイモロカイ島~オアフ島世界選手権55キロ海峡横断レース、史上最年少で完漕
- 13歳 NHK「スポーツ&ヒューマン」45分番組で全国放送される
- 15歳 APPワールドツアー世界トップ32名に史上最年少で選出される
- 15歳 同ワールドツアー コロナイナカップで総合3位
- 16歳 ISA世界選手権で世界チャンピオンに輝く

最後にお願いで恐縮ですが、今「荒木珠里の後援会」を募集して居りますので何卒宜しくご協力をお願い申し上げます。
www.kanakaokinawa.org を開いて戴き『KEEP PADOLING 荒木珠里後援会 毎月メルマガ配信中』をタッチして申し込み下さい。

マット君の英語教室 “米国本社出張記”

S57 Matthew Berzins

Uber Head Quarters in San Francisco

In August, I had the privilege of being chosen out of all the employees in APAC to spend 2 weeks



on an all-expenses-paid program at the Uber headquarters in San Francisco. The purpose of the program was to share different perspectives and working methods of each of our regions. Seeing the scale and presence Uber has in the US was not only eye-opening, it made me realize just how amazing this company really is.

The office made me

feel like I was on a cruise ship! 2 giant food courts full of freshly prepared breakfast and lunch, juice bars, coffee stands, a gym, a library, a games room, and 6 free beers on tap every day - for free. I love how the company invests in its facilities to provide a comfortable environment for its employees. I also believe this is what more and more people are looking for in a company. Without these benefits, people don't see a reason to go into the office and would rather work from home.

Another interesting thing I saw was driverless taxis! There are cars on the street driving without drivers. They are guided by GPS and payment is made by credit cards via an app. I got to ride in one and it was very quiet and smooth. The car has cameras all over it and is especially careful when turning a corner or stopping at a traffic light. I anticipate this will be the future in Japan someday too.

サンフランシスコのUber本社

8月、私はAPACの全従業員の中から選ばれ、サンフランシスコのUber本社で2週間の研修に参加する機会に恵まれました。このプログラムの目的は、各地域の異なる視点や働き方を共有することでした。アメリカにおけるUberの規模や存在感を目の当たりにし、目を見張るばかりでなく、この会社の本当のすごさを実感しました。

オフィスはまるでクルーズ船にいるような気分にさせてくれました! 巨大なフードコートが2つあり、できたての朝食とラ



club
Pass tone

〒104-0061
 東京都中央区銀座8-5-22 805銀座ビル 3F
 TEL 03-3571-0711

本郷 久 (S32)

ンチが食べられ、ジュースバー、コーヒースタンド、ジム、図書室、ゲームルームがあり、毎日6種類のビールが無料で飲めます。従業員に快適な環境を提供するために会社が施設に投資していることが素晴らしいと思います。ますます多くの人が



企業に求めるものになるでしょう。最近、このような福利厚生がなければ、人々はオフィスに行く理由を見いだせず、むしろ自宅で仕事をするようになっていきます。

もうひとつ興味深かったのは、運転手のいないタクシーです！ ドライバーなしで車が路上を走り、GPSで誘導され、支払いはアプリを介してクレジットカードで行われます。私も乗ってみましたが、とても静かでスムーズでした。車の外部にはいたるところにカメラが設置されており、角を曲がる時や信号で止まるときは特に注意しています。日本もいつかはそうなるでしょう。



<編集後記>

2008年の創刊時から長らく本誌編集長を務められた尾上賢先輩 (S6回) が病気のため10月8日に逝去なさいました。9月にはギリシャへ旅行をされる等、つい先日までお元気でしたが突然のお別れとなり残念でなりません。

今号もいつも通り尾上さんが早めに紙面構成、原稿依頼を終えられていましたので、予定どおり発行することができました。卒業生や生徒の各方面での活躍はもちろんですが、今年から学校の生徒の男女比率が半々になり、また九州学院同窓会に女子部会「リディア会」が発足し、ますます進化する九学。尾上先輩、これからも私たちを見守り続けてください！

(編集部一同)

■維持会費及び寄付納入者一覧

卒年	氏名	金額	卒年	氏名	金額	卒年	氏名	金額
旧30	松本義郎	10,000円	S20	小柳豊巳	3,000円	S32	兼本浩一	10,000円
J6	木村武	5,000円	S20	鮫島元成	10,000円	S32	高森重視	30,000円
S6	尾上賢	10,000円	S20	池永清	16,000円	S32	本郷久	10,000円
S6	谷山準二	10,000円	S21	平井伸二郎	10,000円	S33	下田克彦	10,000円
S6	反後堯雄	42,000円	S22	古場一海	10,000円	S34	中川健藏	10,000円
S9	吉村勉	12,000円	S27	古田清志	7,000円	S34	岡本明	10,000円
S10	西田忠義	10,000円	S30	大槻滋生	10,000円	S35	柳井二郎	10,000円
S10	西義幸	20,000円	S30	高木宏一	10,000円	S35	松尾秀幸	10,000円
S15	山本直行	10,000円	S30	島本誠	30,000円	S36	佐々木宏二	10,000円
S15	坂井秀昭	10,000円	S30	松村修	10,000円		あづま	30,000円
S16	園田峯生	3,000円	S32	畦間幸男	10,000円			
S16	須藤護	10,000円	S32	吉住公一郎	10,000円			

※敬称略、順不同



URL : <http://www.kg-kai.jp/>

九學東京若手の会 KG会 代表 坂本 泰亮(S51)

〒168-0062 東京都杉並区方南1-8-17 株式会社オピカ内
TEL : 090-3492-5372 E-mail : s51sakamoto@kg-kai.jp

メール用QRコード
連絡はこちらから



O P I C A
CREATING FUN TOGETHER

株式会社 オピカ

岡本 明(S34)

〒168-0062 東京都杉並区方南1-8-17 Tel 03-5300-0722 Fax 03-5300-0723 <http://www.oka-p.co.jp>